

南北線だより

2019年7月発行

第5号

発行/国土交通省
鳥取河川国道事務所

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討をみなさまとともに進めます。

「南北線」は、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の通称です。

第2回 アンケート調査等が終了しました。

たくさんのご意見、ありがとうございました！

とっとり とよおか みやづ 鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の道路の計画検討にあたり、アンケート調査やオープンハウス、ヒアリング調査を実施し、「地域にとって望ましい案を考える際に何が重要か」、「インターチェンジなどアクセスを検討する際の配慮すべき点」、「道路整備による懸念事項」に関するたくさんのご意見を頂きました。

本号では、第2回意見聴取の実施状況や、みなさまからお聴きしたご意見の一部を紹介します。



◆検討の進め方

計画検討の流れ（案）

課題・ニーズの把握と道路計画の必要性の確認

地域・道路交通の課題と道路に求める機能を把握し、道路計画の必要性を確認します。

<情報提供>

計画の目的、地域や道路交通の状況を提示します。
オープンハウス、ニュースレター、ポータルサイト

<意見把握>

課題や計画の必要性に関する意見、道路整備にあたってのアイデアや配慮に関する意見を把握します。
アンケート、ヒアリング、ワークショップ

現在はこの段階です

複数案の設定と評価項目の設定

複数のルート帯（案）を検討のたたき台として提示します。

市民等のみなさまの懸念やニーズを把握し計画検討に反映させます。

<情報提供>

複数のルート帯（案）と各案の評価ポイント（案）を提示します。
オープンハウス、ニュースレター、ポータルサイト

<意見把握>

計画を検討する上で、重視する事項やアクセス検討の配慮点、道路整備による懸念事項を把握します。
アンケート、ヒアリング、ワークショップ

複数案の比較評価

市民等のみなさまのご意見を踏まえ、複数のルート帯（案）の比較評価を行います。
各案に対する期待や懸念をお聞かせします。

<情報提供>

みなさまから頂いた意見結果や複数のルート帯（案）を提示します。
ニュースレター、ポータルサイト

<意見把握>

複数のルート帯（案）に対する期待や懸念について、具体的な意見を把握します。
ワークショップ

みなさまのご意見を踏まえ、「概略計画」をとりまとめます。

第1回意見聴取（平成30年5月～9月）

- ・住民アンケート ・事業所アンケート
- ・オープンハウス ・ヒアリング ・ワークショップ

アンケート調査 オープンハウス ヒアリング
ワークショップ
第1回：約10,100件、約700人、約50団体
にご協力頂きました

第2回意見聴取（平成31年2月～実施中）

- ・住民アンケート ・事業所アンケート
- ・オープンハウス ・ヒアリング

アンケート調査 オープンハウス ヒアリング
ワークショップ
第2回：約7,200件、約790人、約50団体
にご協力頂きました

引き続きワークショップにて
みなさまのご意見をお伺いします。



有識者委員会
提案
助言

市民・道路利用者のみなさま